

# 第2回 日本子ども虐待医学研究会

日本子ども虐待医学研究会は、子ども虐待の医学的な取り組みの向上と子ども虐待に関する調査・研究ならびに知識の普及をはかり、さらに、専門職の育成を目指す研究団体として、昨年発足いたしました。子ども虐待の問題は、小児科医だけではなく、子どもを診る機会のあるすべての診療科および法医学など、複数の専門領域の医師・歯科医師や看護師、助産師、保健師、医療ソーシャルワーカーなど、多岐にわたる医療職の連携と他機関との連携を必要とする難しい課題です。

つきましては、昨年度に引き続き、北九州において「第2回日本子ども虐待医学研究会」を開催いたします。今年度も、「第5回小児救急医療ワークショップin北九州」と共催させていただき、一部ジョイント講演がごございます。多くの方にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。**定員は100名です。**

## ◆日時

平成22年7月31日(土)14:00～18:00

【16:00～18:00\*小児救急医療ワークショップin北九州とのジョイント講演会】

平成22年8月1日(日)9:00～12:00【9:00～11:30 症例検討会、11:30～12:00 評議員会】

※「第5回小児救急医療ワークショップin北九州」とのジョイント講演会以外の講演会につきましては、「第2回日本子ども虐待医学研究会」のプログラムにご参加下さい。ジョイント講演会以外的小児救急医療ワークショップin北九州には、ご参加いただけませんので、ご注意下さい。

## ◆場所

西日本総合展示場 新館(北九州市小倉北区浅野三丁目8-1) AIMビル 3階 展示場

## ◆内容

7月31日(土)

14:00～15:30【講演会】

講師:国立病院機構 大阪医療センター副院長 脳神経外科 山崎 麻美先生

演題:「虐待による乳幼児頭部外傷～臨床医学と法医学および児童相談所や警察検察との連携～」

15:30～16:00【ディスカッション】

指定発言者:慶應義塾大学医学部 法医学教室教授 藤田 眞幸先生

16:00～18:00【小児救急ワークショップin北九州とのジョイント講演会】

講師:慶應義塾大学医学部 法医学教室教授 藤田 眞幸先生

演題:「法医学的な損傷のみかた」

19:00～21:00【懇親会】(参加費別途:6,000円、会場:リーガロイヤルホテル小倉 3階 クリスタル)

8月1日(日)

9:00～10:00【症例検討会1】

講師:大分こども病院院長 藤本 保先生

演題:「SIDSのきょうだい発症と思われた被虐待児きょうだい」

10:00～11:30【症例検討会2】

症例:「乳幼児揺さぶられ症候群(SBS)／虐待による乳幼児頭部外傷(AHT)」

発表者:北九州市立八幡病院 小児科 野口 磨依子先生

福岡大学筑紫病院 小児科 城谷 吾郎先生

国立成育医療研究センター 脳神経外科 荒木 尚先生

茨城県立こども病院 小児科 本山 景一先生

## ◆参加申し込み方法と参加費の支払い方法

参加を希望される方は、裏面の参加申し込み用紙にご記入のうえ、7月23日までにFAXにてお申込みください。参加費は、医師・歯科医師 5,000円、その他の医療職 3,000円です。FAXでのお申込み後、1週間以内にお振込みください。

連絡先「日本子ども虐待医学研究会」事務局 山田 不二子

〒259-1131 神奈川県伊勢原市伊勢原1-3-47

TEL/FAX : 050-2014-4814

E-mail : [kapsanc@angel.odn.ne.jp](mailto:kapsanc@angel.odn.ne.jp)

振込先: 三井住友銀行 伊勢原支店(店番868)普通預金 6869016

口座名義: 日本子ども虐待医学研究会 事務局長 山田 不二子